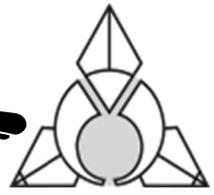




小国町立小国小学校 学校だより

おぐにっ子



令和3年2月10日(水)発行 第25号 文責:校長 今 秀之

来年度の新入生、ようこそ一日入学へ!

1年生「楽しみに待ってるよ」/ 5年生がやさしくお世話



1月29日(金)に、令和3年度の41名の新入生を迎えて「一日入学」が行われました。すでに何度か小国小学校に来ているせいか、みんな落ちついて行動していました。当日は、1年生が小学校の勉強について発表し、新入生の入学を心待ちにしていることを伝えました。また、最上級生になる5年生が、本を読んだり折り紙で遊んだりして、保護者の方がいらっしゃるまでお世話をしてくれました。もう少し先のことですが、保育園の年長児の皆さんは、小国小学校に入学するのがきっと楽しみになってきたことでしょう。1年生と5年生の皆さん、当日までの準備も含めてご苦労様でした。

6年生は小国中学校新入生説明会へ!

2月4日(木)に、6年生が小国中学校新入生説明会に参加してきました。保護者の皆様にもお忙しいところご参加いただきありがとうございます。

当日は、生徒会新役員の生徒から中学校生活の約束や学校行事、部活動等について説明していただき、小学校との違いを感じながら、身の引き締まる思いをして帰ってきたようです。3学期の始業式でもお話ししましたが、6年生にとって、3学期は中学1年生の0学期ですから、4月から中学生になるという心の準備をしっかりとおきましょう。そして、中学校生活のスタートがスムーズに切れることを期待しています。



音楽隊活動開始!

5・6年生としての最後の発表に向けて

昨年の3月から練習を休止していた音楽隊の活動を、約一年ぶりに再開しました。今年度中の演奏はもう無理かと考えていましたが、昨年度できなかった音楽隊の引継式と修了式でぜひ演奏したいという子どもたちの熱い思いから活動を開始しました。4月からは6年生のみでの音楽隊編成になりますので、5・6年生としての演奏は今回限りになります。休み時間なども利用して熱心に練習している姿を見ると、音楽隊の皆さんのやる気がひしひしと伝わってきます。



学校運営協議会を終えて…



1月29日（金）に、第3回学校運営協議会が行われました。今回は後期の学校評価の結果について説明し、学校や家庭での子どもの様子等について、様々なご意見をいただきました。話題になったことについて下記の通りお知らせいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

話題になったこと

- ・ スキー授業は、用具の準備で保護者の金銭面の負担が大きいですが、スキーは生涯スポーツであり、雪国ならではのスポーツなので小国の子としてぜひ続けてほしい。各家庭からリユースできる物（制限をして古くない物）を集めて使用してもらうのも良いのではないかと。→次年度に向けて検討
- ・ 通学路のそばの空き家に雪庇がある所があり、登下校時に雪が落ちてくると危険である。学校と家庭で注意するとともに、行政や警察にも連絡して対策を講じる必要がある。→連絡済
- ・ 登校時に、道路が歩きにくいせいか低学年の子の前で班が途切れてしまうことがある。班長が後ろを確認してスピードを調整するなどして安全に登校してほしい。→指導中
- ・ 班がまとまって登校して、止まってくれた車に全員がお礼の会釈をしていた。続けてほしい。
- ・ 登校時にマスクをしていると、めがねがくもって前が見えないような子もいる。外なのでマスクをはずしたりずらしたりすることも必要に感じる。
- ・ 学校パートナーの活動をしていて、子どもたちからお礼の手紙をもらうととてもうれしい。この気持ちを味わえるパートナーを口コミでふやしていきたい。
- ・ 小国町にも様々な団体があるので、その組織ごと学校パートナーになってもらってはどうか。

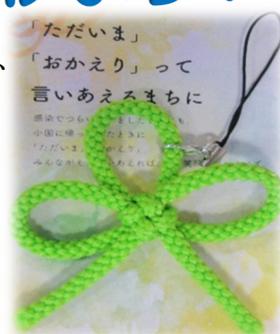
ペットボトルキャップをお届けしました

2月2日（火）に、ペットボトルキャップの贈呈式を行いました。今まで、保護者や地域の皆様からご協力いただいて回収されたペットボトルキャップは、山形銀行を通じて業者へ届けられ、その売却益がワクチンに換えられて、病気で苦しんでいる子どもたちの命を救うために使われます。これは小国中学校と連携して行っているものですが、小国小学校分で約90kgのキャップが集められました。この日、環境ボランティア委員の皆さんから山形銀行小国支店長 長沢伸一様に手渡されました。これからもこの活動は続きますので、今後ご協力をよろしくお願いいたします。



「シトラスリボン」でやさしさを広げよう！

この度、「ぶなの会」、小国町社会福祉協議会、小国町商工会女性部の方より、児童一人一人に「シトラスリボン」をいただきました。新型コロナウイルスの感染者への偏見や差別が社会問題になる中、そうしたことをなくしたいという思いから生まれた活動で、同じ町や学校等で生活している者どうしが、お互いに「ただいま」「おかえり」と言い合えるやさしさを広げようというものです。ぜひこのリボンを自分の近くにおいて、偏見や差別のないやさしいまちづくりを心がけていきたいと思っております。



学校のホームページもご覧ください

後期の「学校評価アンケート」で、「学校から配布されるおたより等に掲載の写真がモノクロで見にくい」というご意見をいただきました。たいへん申し訳ないながらも、すべてをカラー印刷しますとあっという間に予算が尽きてしまいますので、それができずにおります。来年度に向けて、比較的安価で印刷できるプリンターの購入を検討していますので、それまでお待ちください。

なお、学校のホームページに「学校だより」を掲載していますので、そちらもご覧いただくと幸いです。